

「セロテック」 BCP-L

改良BCP法

■特長

- ・BCP改良法—原法に準じた試薬組成です。
- ・BCP改良法—原法と良好な相関性が得られます。
- ・アルブミンに対する高い特異性を有しています。
- ・血清中アルブミンの酸化還元型比率の影響がありません。
- ・共存物質は通常の濃度では影響ありません。

■測定原理

検体中のアルブミンは界面活性剤の存在下でプロモクレゾールパープル(BCP)と結合して、アルブミン-プロモクレゾールパープル複合体を生成します。この生成した青紫色を比色測定することにより、アルブミン濃度を求めます。

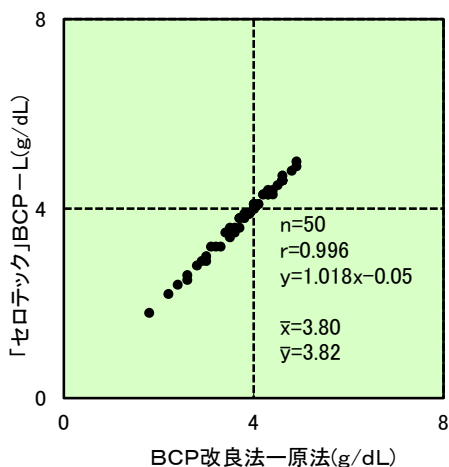
■測定条件(日立-7170Sの場合)

SAMPLE: 2.0 μ L
R-I : 160 μ L R-II : 80 μ L

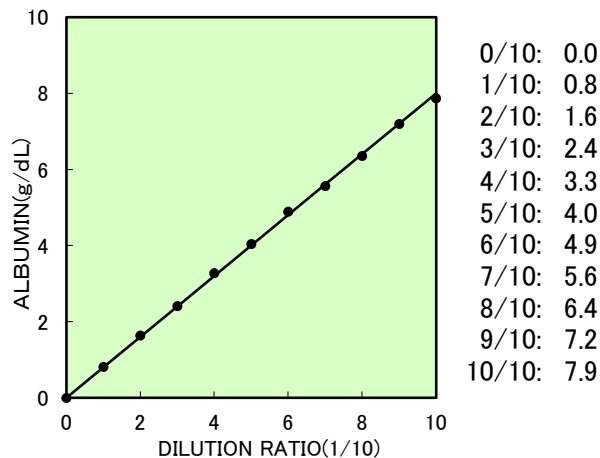
4.8 5.0 10.0(min)

分析法/測定ポイント: 2ポイントエンド16-34
波長(副/主) : 660/600
STD濃度 : *g/dL
*TP・ALB標準液を使用(濃度はロットにより異なります)

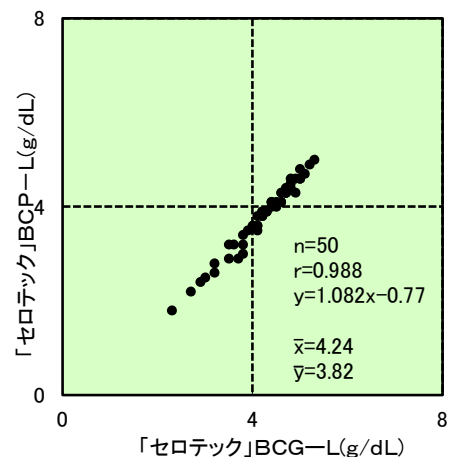
■相関(血清)



■直線性(ヒト血清アルブミン水溶液)



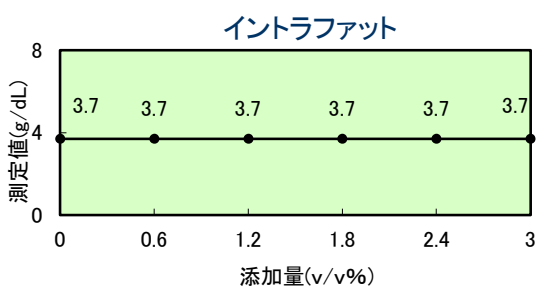
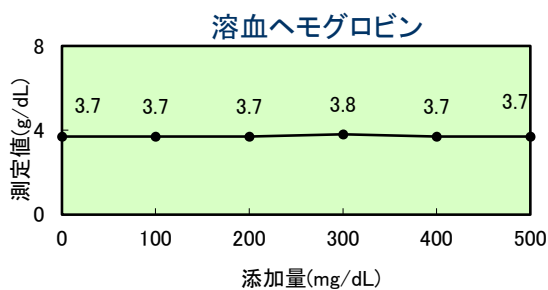
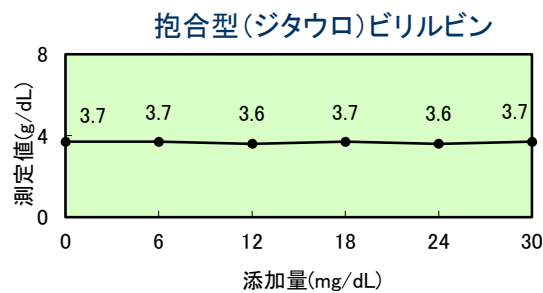
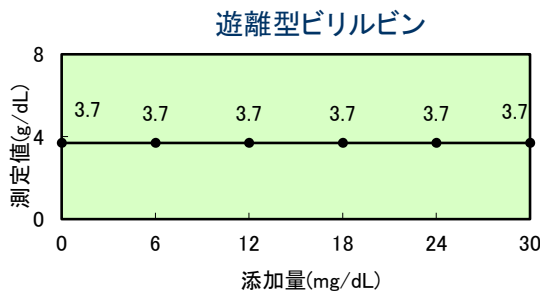
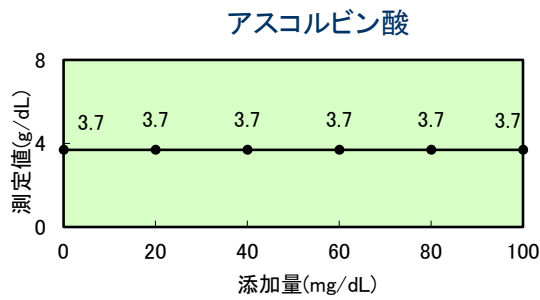
■相関(血清)



■各種血漿タンパクとの交差反応

		(g/dL)	
	濃度	BCP-L	BCG-L
$\alpha + \beta$ -グロブリン	10g/dL	0.44	2.43
γ -グロブリン	10g/dL	0.04	0.13
$\alpha 2$ -マイクログロブリン	1g/dL	0.03	0.13
トランスフェリン	1g/dL	0.05	0.14
ハプトグロビン	1g/dL	0.03	0.26

■ 共存物質の影響(血清)



■ その他の血中共存物質の影響

(単位:g/dL)

共存物質名	添加量	測定値
無添加	—	3.7
還元型グルタチオン	20mg/dL	3.7
グルコース	1 g/dL	3.7
尿酸	25mg/dL	3.7
L-システイン	20mg/dL	3.7
L-乳酸	180mg/dL	3.7
ピルビン酸	20mg/dL	3.7
尿素(UN値として)	300mg/dL	3.7

■ 同時再現性

(単位:g/dL)

	SERUM I	SERUM II	SERUM III
N	30	30	30
MEAN	2.49	4.04	4.89
MIN	2.4	4.0	4.8
MAX	2.5	4.1	5.0
R	0.1	0.1	0.2
SD	0.03	0.05	0.04
CV(%)	1.23	1.25	0.92

■ 包装

製品コード	製品内容	包装形態
A553-15	BCP-L (R-I)	60ml × 4
A553-25	BCP-L (R-II)	30ml × 4
A553-10	BCP-L (R-I)	80ml × 4
A553-20	BCP-L (R-II)	40ml × 4
A553-30	BCP-L (R-I)	160ml × 3
A553-45	BCP-L (R-II)	80ml × 3
A553-50	BCP-L (R-I)	350ml × 3
A553-60	BCP-L (R-II)	150ml × 3
A220-00	TP・ALB標準液	5ml × 6

■ 参考基準範囲

血清: 3.8~5.3g/dL

金井 他,臨床検査法提要,改訂31版,p.480,1998.

■ 貯法及び有効期間

2~10°C保存 製造後2カ年 (開封後は2カ月)

※使用上の注意等は添付文書をご参照下さい。



株式会社 セロテック

〒062-0021 札幌市豊平区月寒西1条8丁目8-7

TEL 011-855-1131 FAX 011-855-0143

お問い合わせ先 企画開発室 E-mail kikaku@serotec.co.jp

'1104,4000